

漢方関係学会・研究会予定(10月)

これまで新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、徐々に通常の開催に戻ってきました。この間習得したWeb開催のノウハウを活かしてハイブリッドでの開催が主流になっています。今回は、2025年10月に開催または中止の連絡を頂いた会のみ掲載しております。その他の会に関しましては事前に各連絡先または事務局にてご確認下さい。

●第40回日本耳鼻咽喉科漢方研究会學術集會

日時 10月4日(土) 午前9時半〜午後5時15分
会場 東京コンファレンスセンター・品川(港区港南1-9-36アレア品川)

ハイブリッド開催(現地+Web配信)、オンデマンド配信…2

025年10月17日(金) 午後0時〜11月30日(日) 午後0時

テーマ 漢方初学者からエキスパートまで ―博學而篤志、切問而近思(博く学びて篤く志し、切に問いて近く思ふ)―

会長 小川 恵子(広島大学病院 漢方診療センター)

内容

〔特別講演〕耳鼻咽喉科における漢方薬の活用方法

―基礎の考え方と臨床応用

和光耳鼻咽喉科/埼玉医科大学東洋医学科 齋藤 晶

〔ハンズオンセミナー〕診察ワークシヨップ「舌診・腹診」

広島大学病院 漢方診療センター

小川恵子、河原章浩、濱波嘉登、田村義博

〔一般講演〕

01 当院における耳管開放症の諸症状に対する漢方治療経験 浜井 行夫

02 耳管開放症に対して漢方薬を処方した1例 野村 一智

03 加味帰脾湯を用いた不眠治療の経過中に聴力が改善した1症例 有馬菜千枝

04 不眠に対しての経方理論による治療症例 田村 義博

05 睡眠障害、倦怠感に桂枝加竜骨牡蛎湯が有用であった症例 新谷 朋子

06 漢方薬が奏効した若年者の味覚障害の1例 呉 明美

07 広範回の顔面・頸部囊胞性リンパ管腫の増大阻止に漢方薬が有効であったと思われた1例 山岸 二葉

08 抑肝散奏功例、エビデンス、質問紙についての検討 清水 謙祐

09 漢方と鍼灸の併用により持続性知覚性姿勢めまい(PPPD)が改善した1例 永友 佑夏

010 しゃがみ込んでしまう全身の脱力に対し漢方薬治療が奏効した1例 濱浪 嘉登

011 結節性紅斑、耳管閉塞症の加療中に顔面神経麻痺を発症したが、標準治療に加え、漢方・鍼灸治療の併用が奏功した1例 井上 絢

012 高齢化地域における耳科疾患への漢方治療 金子富美恵

013 頸頭部がん再建手術の周術期における消化管機能に対する大建中湯の効果の検討 今井 篤志

014 外耳道瘤に伴う顔面神経麻痺に対し、湯液、鍼灸治療にて症状改善が得られた1例 廣瀬 桂子

015 腹診 糖尿病合併の突発性難聴に漢方薬が奏効した1例 河原 章浩

016 めまいに何故五苓散が有効なのか? 上山 展弘

017 中国において耳鼻咽喉科診療における虫類生薬 竹越 哲男

018 COVID-19 感染後の異嗅症に漢方治療が有効と考えられた1例 全 選甫

019 岡安 唯

020 COVID-19に関連する症状に対し麻黄湯の薬理作用の基礎医学

的解明

王 宝禮

〔優秀演題賞ノミネート講演〕

N1 Evaluating the Impact of Ninjinyoeito on Oral Function

Enhancement in the Elderly NGO QUANG TRUNG

N2 習慣性扁桃炎の患者の症状に対する補中益気湯の効果について

佐藤 輝幸

N3 漢方治療を受けた外傷性嗅覚障害における静脈性嗅覚検査の

予後診断的意義の検討

石倉 友子

N4 マウス耳石器形態・機能の加齢性変化に対して、漢方薬長期内

服が与える影響の比較検討

植田 景太

N5 前庭性片頭痛確実例におけるロメリジン塩酸塩と五苓散の

併用治療効果―気象病関連症状の有無と五苓散の気象病

レスポnderの検討―

新井 基洋

N6 良性発作性頭位めまい症に対する苓桂朮甘湯の治療効果

五島 史行

〔ワークショップ〕

基調講演① 内耳における水代謝分子機構の理解と五苓散

および柴苓湯の臨床応用

北原 紘

基調講演② 耳鼻咽喉科領域と利水剤

W1 耳鼻咽喉科領域における越婢加朮湯の使用経験

華岡 晃生

W2 頭頸部痛症T/F症例の下痢に対する柴苓湯の治療効果―第2報

境 修平

W3 五苓散からの変方により良好な経過を得ためまい症の1例

渡邊 昭仁

W4 メニエール病患者の暑邪に対する清暑益気湯の使用経験

白井 明子

〔ランチョンセミナー〕、〔優秀演題賞表彰式〕、情報交換会
事務局 株式会社ツムラ 医薬マーケティング部内
☎080・6747・9080（対応時間：午前9時～午後5時半、平日のみ）E-mail: jibika@mailtsumura.co.jp
●日本東方医学会第18期中医学研修講座―臨床の部
日時 10月4日（土）午後6時～8時
会場 WEBによるライブ配信
内容 研修科目…血液とがん「血液がんを含めた血液疾患にどのように漢方治療を行うか」（玉嶋貞宏）
共催 （株）ツムラ
事務局 （一財）東方医療振興財団事務局 03・6264・3016
E-mail: zaidan@jphoor.jp
●日中医薬研究会関西支部10月月例研究会
日時 10月5日（日）午前9時～午後2時
会場 Zoomによる例会
内容 常用処方解説…参耆剤、皇漢医学…大承気湯、平成薬証論…大黃等（内容変更の場合あり）他 解説／田中英樹 他
事務局 田中余以德斉薬局（三重県名張市柿町14011）
☎0595・63・0238 0595・63・0268
●第67回近畿鍼灸漢方研究会10月例会
日時 10月5日（日）午前9時55分～午後4時55分
会場 大阪国際交流センター3F1号（大阪市天王寺区上本町8216）
会場とWebのハイブリット開催
内容 傷寒論、金匱要略の用語解説（富田知世子）、素問解説（中雅哉）、柴田良治先生の治療メモNo.38（村上清尚）、症候別漢方療法 第36回（夜久泰造）、漢方処方解説No.120（山口尊則）
事務局 富田 E-mail: kinsinkan@yahoo.co.jp

●第35回漢方治療研究会

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(4単位)
 ・日本東洋医学会専門医・認定医の更新点数(10点)
 日時 10月5日(日) 午前10時～午後4時半
 会場 東北大学医学部良陵会館(宮城県仙台市青葉区広瀬町3-34)
 現地開催+Web配信

会 頭 高山 真(東北大学病院 総合地域医療教育支援部)
 テーマ 症例と経験の継承～なにをどう伝えるか～
 内 容

〔特別講演Ⅰ〕 伝統ある漢方施設のこれまでとこれからの展望
 継承すべきものゝ保険診療による煎じ薬を用いた漢方治療ゝ

伝統と革新・東医研・漢方鍼灸治療センターの歩みと
 未来への展望 富山大学 貝沼茂三郎
 北里大学 星野 卓之

〔特別講演Ⅱ〕 福島県立医科大学の漢方煎じ・鍼灸研修
 臨床の実践と教育の継承・会津漢方研究プログラムの挑戦

福島県立医科大学 田原 英一
 福島県立医科大学での鍼灸教育の現状と課題

〔シンポジウム〕 若手が漢方を勉強するために
 漢方医学を学ぶ機会をどう見つける? 東北大学 有田龍太郎

考え、感じとり、匙をとる技の伝承・若手からベテランへ望むこと
 三井記念病院・東邦大学医療センター大森病院 増田 卓也

〔ランチョンセミナー〕 共催・(株)ツムラ
 Long COVID journey～臨床から研究へ～東北大学 小野 理恵

一般演題11題、東亜医学協会賞表彰式、他

主 催 東亜医学協会・東北大学病院漢方内科
 共 催 東北大学大学院医学系研究科漢方・総合医療学共同研究
 講座、一般社団法人日本生薬学会

後 援 一般社団法人日本東洋医学会・公益財団法人日本薬剤師
 会研修センター
 問合せ 東北大学病院漢方内科 有田龍太郎
 E-mail: kampoichiyo35th@gmail.com

●第58回日本漢方交流会全国学術総会「東京大会」

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)
 日時 10月12日(日) 午前9時半～午後5時45分
 会場 早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール(新宿区西早稲田1-20-14)、Web併用によるハイブリッド開催

大会委員長 中川 智代(東京漢方教育研究センター会長)
 テーマ 虚弱を考える

内 容

〔特別講演Ⅰ〕『啓迪集』に学ぶ「虚」

東京医薬看護専門学校薬業科講師 庄司 良文
 〔特別講演Ⅱ〕 虚弱と漢方

千葉科学大学薬学部漢方医薬学総論講座非常勤講師
 壮健タムラ薬局代表 田村 哲彦

〔特別講演Ⅲ〕 歴史の中の虚弱 帝京平成大学薬学部准教授 鈴木 達彦
 〔会員発表〕、他

主 催 一般社団法人日本漢方交流会
 共 催 一般社団法人日本生薬学会

主 管 東京漢方教育研究センター
 事務局 一般社団法人 日本漢方交流会・東京大会実行委員会事務局

二宮理摩 ☎090・4392・7129

E-mail: tokyokanpou@yahoo.co.jp

●第52期東海漢方入門講座10月講座

日時 10月12日(日) 午前10時～午後4時半
会場 名城大学八事キャンパス(予定)

内容 誰にも分かる漢方基礎「五臓脾」(林誠二)、特別講演 免許皆伝・実症例治療で「漢方の極意」を体得しよう(仙頭正四郎)

事務局 東海漢方協議会事務局・大見生薬(有)内(名古屋市中千種区)

東海漢方協議会HP「お問い合わせフォーム」より

●藤門会

日時 10月18日(土) 午後2時～6時

会場 全水道会館5階(文京区本郷1-4-1)・会場とZoomによるハイブリット開催

内容 症例・研究報告(岡崎仁子)、学会報告(発表者)、嘉子の部屋(高木嘉子)、古訓医伝(福原恵子)

連絡先 ジェービーエス製薬(株)内 藤門会事務局 ☎045・593・2061 E-mail: shonistagau@tomonka.com

●第78回日本臨床漢方医会 漢方家庭医講習会(会場+Web)

・日本医師会生涯教育参加証対象講座(1単位)

日時 10月18日(土) 午後6時～7時10分
会場 札幌市中央区北4条西5丁目アステイ45 中研修室12006 +Zoom開催

内容 女性とストレス(千福貞博)

共催 日本臨床漢方医会、(株)ツムラ

後援 北海道医師会、札幌市医師会
連絡先 (株)ツムラ札幌第二営業所 ☎011・738・8783(関西)

●温知会月例会10月講義(第673回)

日時 10月18日(土) 午後6時～8時

会場 湯島聖堂・斯文会館(文京区湯島1-4、お茶の水駅至近)

内容 生薬解説・辛涼解表剤 蘇葉・菊花 神合洋、『宋版傷寒論』素読P46L4～P49L6(是澤初美)、症例検討・六味丸の追加

が社会復帰の切り札になったコロナ後遺症の2症例(屋良美紀)・双極性障碍圏に漢方治療も試みた2症例(徳田裕志)、自由課題・在宅漢方 認知症を診る(山口竜司)

問合せ ホームページの「お問い合わせフォーム」にて連絡

●第74回広島漢方研究会月例会

日時 10月19日(日) 午前9時半～午後0時半
会場 広島県薬剤師会館2F・ふたばホール(広島市東区二葉の里)

内容 『漢方薬局での店頭経験』最近の症例を紹介して皆さんと一緒に考えます。(鉄村努)、『炎症に対する漢方』(中島正光)

主催 広島漢方交流会

共催 一般社団法人日本生薬学会
連絡先 鉄村 ☎082・2622・7759 E-mail: info@tetsumura.jp

●京都漢方研究会第35期10月講座

日時 10月19日(日) 午前10時～午後4時
会場 会場受講とZoomによるハイブリット開催

内容 講座会場・京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区)第1講・四診(問診)(高橋宏和)、第2講・和漢薬研究の醍醐

味(牧野利明)、第3講・産婦人科領域の漢方治療(光野彩子)

事務局 松田久司 ☎080・6866・6932、090・9624・1669 FAX 075・762・5612(細野医院内 松田宛)
E-mail: matsuda_134@outlook.jp

●日本漢方協会漢方総合講座(第35回) 10月講座

日時 10月19日(日) 午前10時～午後4時10分
会場 全水道会館(文京区本郷1-4-1)

内容 基礎理論・処方意図を考える(伊藤亜希)、金置要略 入門・消渴小便利淋病第十三・水気病第十四(河合元宏)、最前線の漢方臨床・漢方外来診療の実際(室賀一宏)、漢方トピックス・動物医療における東洋医学や代替医療(向後亜希)

事務局 一般社団法人日本漢方協会(墨田区両国2-17-19 PAZ両国6階) ☎03・6659・9980 平日(月～木) 午前10時～午後4時迄 E-mail: jkampo@jeans.ocn.ne.jp

●第79回日本臨床漢方医学会 漢方家庭医講習会(Web)

・日本医師会生涯教育参加証対象講座(15単位)

日時 10月25日(土) 午後4時～6時
会場 Zoom開催

内容 呼吸器感染症における漢方治療 — Long Covid 治療の経験を踏まえて — (守屋純二)

共催 日本臨床漢方医学会、(株)ツムラ

連絡先 (株)ツムラ金沢営業所 ☎076・221・2650 (入口)

●日本東方医学会 次のステップをめざす中医学研修講座

日時 10月25日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 講義内容…何を見ても書いていない症例はどうします? (氣象病本治・鼻炎本治など) (中田薫)、後半30分 対談 中田薫先生×長瀬眞彦先生

後援 厚生労働省

共催 日本東方医学会、クラシエ薬品(株)

事務局 (一財)東方医療振興財団事務局 ☎03・6264・3015

E-mail: zaidan@photoor.jp

●九州漢方研究会令和7年10月例会

日時 10月26日(日) 午後1時～4時

会場 WEB配信と会場での開催(会場は事務局に確認)

内容 漢方薬の症例検討(山本晶弘)、漢方処方方を構成する薬味解説(川寄哲)、中医学解説、傷寒雑病論(甄立学)

事務局 齊藤容子(招き猫調剤薬局 福岡市中央区舞鶴1-8-11)

☎070・8372・6637 FAX 092・406・4062

E-mail: kyusyuukampo@gmail.com

●柿田塾10月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。

詳しくは柿田塾ホームページをご参照下さい」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾・兵庫県淡路市志筑1-138-6

☎0799・62・0990

(以上 敬称略)

注意…各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので

必ず事前にご確認下さい。